

## 関西武夫原会

常任幹事 村岡 陽三 (文27回卒)

平成22年10月23日(土)、大阪弥生会館で関西武夫原会総会・懇親会が開催されました。日時・場所が変更されて2回目です。今年の総会はなんだか違うなと思ってしまう。なんだろうか？なんともいえない違和感が進行中も小生に付きまとう。それはそれで「まっ、いいか」と言う小生流の気分転換をして、総会の進行に参加しました。今年は例年になく出席者が多く90人弱を数えます。やっぱり少ないより多い方がいいですね、黒子として進行役に徹するにしても、やりがいがあります。盛り上がりってもんがよろしいんですね。

総会の部では例年通り、つつがなく会長挨拶・業務報告・会計報告・新会員紹介が進行。続いて、武夫原会60周年事業DVDが放映されると、あっちこっちでため息や歓声が上がリ若い人達は「昔って学生服やったんですね。」と感心しきり。20代から70代超の男女がまるでキャンパスに集っているかの如くお酒を酌み交わす。よかですねえ。

この後、懇親会に突入です。来賓ご挨拶、そして若い常任幹事・57回生中畠氏による乾杯。DVDが効いたのかお酒のせいかなみながらもビンゴゲームとオークションでいやが上でも会は盛り上がりました。

そして、フィナーレは巻頭言・武夫原頭に草萌えてですね、やっぱよかですね。



人数多いと格別によかです。「やっぱ来年こんといかんばい」って思うて、しまいますもんね。終わり良ければ全て良しとこじつけ半分で総会に満足しつつ帰途あの違和感はなんだったのでしょうか。

思い起こして、やっと気づいたのです。北森先輩がいない。長いこと関西武夫原会の取りまとめをしていらっしやった北森副会長がいない。飲みに行くとは何かいつも隣にいらっしやって、村岡君って語りかけてくれていたものです。「いらっしやなくても総会は立派にやれましたよ。今日は参加者が多くて、盛に盛り上がりましたよ。見てくれましたか？今夜は北森先輩に献杯で独酌です。」

関西武夫原会も来年には60回生を迎えます。今まで先輩達が築いてくれた伝統を引き継ぎ、さらに絆を深めていきたいと思います。今年(平成23年)も大阪弥生会館で10月22日(土)に開催しますので、より多くのご参加を期待します。

(むらおか ようぞう)